

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



さいたま市立 大宮別所小学校



学校教育目標「大きな夢 かいっぱい～かしこく ゆたかに たくましく～」のもと、令和時代を生きる子どもたちの育成に取り組んでいます。また本校の卒業生である若田光一宇宙飛行士からも、夢をもつことの素晴らしさ、夢に向かって努力することの大切さを学んでいます。



■ 所在地：さいたま市北区別所町 42-1 ■ 電話：048-667-3633
 ■ FAX：048-667-8770 ■ 交通：JR高崎線宮原駅徒歩20分

01 夢をもち、挑戦し続ける児童の育成



本校は若田光一さんの母校です。令和4年度10月～3月に若田さんが5度目のフライトを成功させたことから以下のことを実践しました。

- 生活目標と連携した夢月間の設定。
- 「宇宙の日」の作文・ポスター絵画コンクールへの応募。
- 若田光一さんを招き、5度目のフライトに関する講話。
- 若田さんからの5度目のフライト記念品を宇宙コーナーに展示。



このような活動から、若田さんの夢に向かって努力し、挑戦し続ける姿勢を学ぶことで、夢をもつことの素晴らしさや、夢の実現のため努力することの大切さを学んでいます。

02 アプリやロボットを活用したSTEAM TIMEの実施



令和5年度のSTEAM TIMEは、3年生では、スクラッチアプリを活用したアニメーション作りとみんなが楽しめるピタゴラス装置の作成。4年生は、照度や温度、人感といったセンサーが搭載されたアプリ、MESHを活用した生活を便利にする道具作りを行いました。そして5、6年生においては、ソフトバンクの方を講師に招き、「Pepper」を活用した学習を行いました。



具体的にはプログラミング学習として、アプリを使つてのロボットの動かし方を学んだ後、PBLとして、Pepperを使って「人のためになること」をグループで考えて発表しました。令和6年度は令和5年度に行ったものを活かしてさらにより活動にしていきたい予定です。

※「Pepper」はソフトバンクロボティクスの登録商標です。

03 食育の推進



本校には梨園があり、食育に力をいれた教育活動を行っています。地域の農園の方の御指導のもと、栽培委員が一年を通じて世話をし、収穫まで行います。収穫した梨は給食で提供し、食育の一環となっています。梨園の他にも、中庭に夏みかんの木があり、収穫した夏みかんを給食で提供しています。また、令和4年に学校菜園を増設し、低学年の生活科では花や野菜の栽培、中高学年の理科では植物の生長を学ぶ学習において活用しました。

